

報道関係各位

2015年4月22日

株式会社ビデックス
代表取締役社長 柳下洋

日本近代化への発展、国際化への躍進を支えた「機械遺産」を初映像化！！
『TALES OF 機械遺産』をビデックスJPで配信中。

株式会社ビデックス(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長:柳下洋 以下 ビデックス)が運営する動画配信サービス「ビデックスJP」では、『TALES OF 機械遺産』のHD配信をしています。日本近代化への発展、国際化への躍進を支えた「機械遺産」を初映像化した作品です。

「機械遺産」とは、明治30年に設立された社団法人・日本機械学会が、歴史に残る機械技術関連遺産を大切に保存し、文化的遺産として次世代に伝えることを目的に、日本国内の機械技術面で歴史的意義のある機械を「機械遺産」(Mechanical Engineering Heritage)として認定しております。国民生活、文化、経済、社会、技術教育に対して貢献してきたものばかりです。



(C)2015「TALES OF 機械遺産」パートナーズ

世界に誇る、日本の遺産。



(C)2015「TALES OF 機械遺産」パートナーズ

『TALES OF 機械遺産』

- 第1話 活版印刷機
- 第2話 国際化黎明期の家庭用電化機器(冷蔵庫・洗濯機・掃除機)
- 第3話 旧峯岸水車場
- 第4話 多能式自動券売機
- 第5話 としまえん『カルーセル エルドラド』

ナレーション:松尾スズキ

製作年:2015年 製作国:日本

【販売サイト】

■「ビデックス JP」サイト :

<http://www.videx.jp/>

■『TALES OF 機械遺産』作品ページ:

http://www.videx.jp/detail/documentary/v_j_asmikace/jama0001_0000/index.htm

【株式会社ビデックスについて】

ビデックスは2004年2月に会社を設立以来、映像の視聴者だけでなく映像の作り手の協力を得て、優れた映像が活発に流通する社会の実現を目指しています。そのための①映像に特化したコンテンツ配信ネットワーク(Content Delivery Network)技術、②ユーザビリティを実現するアプリケーション開発技術、③埋もれた映像資産を掘り起こすための映像ストアクラウドサービス技術を構築し、日々これらの技術をブラッシュアップしています。また、自社サービス「ビデックスJP」を運営しており、人気アニメやドキュメンタリー、洋画、邦画など常時3万本の作品を提供しています。

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ビデックス 広報担当:森田

〒151-0066 東京都渋谷区西原 3-13-12 HG II

TEL:03-6715-0330 Fax:03-5452-2110

E-mail:press@videx.co.jp